

経営方針

【長崎県教育方針】

長崎県の教育は、国際交流の歴史が息づく郷土の伝統と文化を継承し、豊かな自然を守るとともに、命の尊さや個人の尊厳を重んじ、公共の精神を身に付け、我が国や世界の平和と発展に貢献していこうとする調和のとれた人間の育成をめざす。

学校・家庭及び地域住民は、「教育県長崎」の確立のため、自らの役割と責任を認識し、互いに手を携え、県民挙げて子どもたちを健やかに育むとともに、生涯にわたって学び続けることのできる社会の実現を図る。

とくに、教育に携わる者は、子どもたちに深い愛情を注ぎながら、その使命を自覚し、識見と指導力を高め、本県教育の充実と発展に努めなければならない。

【本県教育が目指す人間像】（第三期長崎県教育振興基本計画）

- 創造性に富み、自立した人間
- いのちを重んじ、心豊かでたくましい人間
- 郷土及び国家を担う責任を自覚し、その形成と発展に主体的に参画する人間
- 我が国と郷土の伝統・文化や自然を誇りに思い、未来を創造し国際社会に貢献する人間

【豊かに育て ながさきの子どもたち】（長崎県教育大綱）

- ふるさと長崎への愛着と誇りを持ち、地域社会や産業を支える人材を育てます。
- 確かな学力を身に付け、自らの能力を充分に発揮できる人材を育てます。
- グローバルな視野を持って、地域で行動できる人材を育てます。
- 多様な文化や価値観を持つ人々と交わりながら、豊かな創造性を発揮する人材を育てます。
- 社会性に富み、健やかでたくましい心と体を持った人材を育てます。
- 子どもたちの心に寄り添いながら、社会全体で見守り、豊かな成長を支える環境をつくります。

- 1 校訓 一綱 「 共に生きる 」
二領 「 強く ひたむきに 」

2 教育方針

「共に生きる 強く ひたむきに」の精神とともに、各課程の学びの特徴を活かし、豊かな心を持ち、自立した人間として他者と共により良く生きる生徒を育成する。

3 教育目標

- (1) 基本的生活習慣を身に付け、自立できる生徒を育てる。
- (2) 創造性を高め、よりよい未来を求める生徒を育てる。
- (3) いのちを慈しみ、心豊かに、ひたむきに生きる生徒を育てる。
- (4) 他者を思いやり、良好な人間関係を築き、共に生きる社会性のある生徒を育てる。
- (5) 郷土の伝統・文化や自然を誇りに思い、ふるさとや地域に貢献する生徒を育てる。

4 本年度の努力目標

生徒を主体とした教育活動を展開し、「居場所のある学校」、「成長を実感できる学校」を目指す。

(1) 基本的な生活習慣の確立

- ① 爽やかな挨拶、場に応じた身なり、時間遵守などの基本的マナーの育成を図る。
- ② 生命を重んじ、人権意識を高める教育の充実を図るとともに、道徳教育を推進する。
- ③ 情報モラル、薬物乱用防止、交通安全などの教育の推進を図る。

(2) 生徒一人ひとりを大切にする教育の実践

- ① 生徒・保護者と教師との信頼関係を構築し、生徒の心に響く教育の実践に努める。
- ② 職員間の連携と情報共有を図り、生徒の個性、能力、発達段階に応じた指導を行う。
- ③ 特別支援教育コーディネーターを中心とした特別支援教育委員会を機能的に活用し、教育活動における特別な配慮（合理的配慮）を十分検討する。
- ④ 学び続ける教職員として研究と修養に努め、指導力の向上を図る。

(3) 学力の向上と進路指導の充実

- ① ICT機器の活用や教材の工夫により、授業の充実と基礎学力の定着を図る。
- ② 生徒にわかる喜びを体験させ、主体的に学習に取り組む態度の伸長を図る。
- ③ 進路実現に向けた効果的な取組や情報提供を行う。

(4) 健康な体としなやかな心の育成

- ① 心身の健康を保持し安定した学校生活を送れるよう、生徒との面談を充実させる。
- ② 学校行事、部活動、生徒会活動、ボランティア活動等への積極的な取り組みを促すとともに、本校への帰属意識と誇りを持たせ、高校生活の充実を図る。
- ③ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーおよび関係機関等との連携を図り、組織的な生徒支援の充実を図る。
- ④ 授業、読書の時間、放課後の時間を活用した読書を通して、多様な価値観や視点に触れさせる。

(5) 教育環境の整備と美化意識の高揚

- ① 教師と生徒が一体となって、明るく美しい教育環境の構築に努める。
- ② 三課程共用の施設設備であることを意識した美化意識の高揚を図り、清掃活動の徹底を図る。
- ③ 安全な教育環境を整え維持するために、施設設備の点検と整備に努める。

(6) 学校、保護者、地域等が一体となった教育活動の展開

- ① PTA、同窓会、地域社会等と連携した教育活動を実践する。
- ② 広報活動の工夫と充実を図り、本校教育活動への理解と協力を得る。
- ③ なるたき図書館を地域における読書活動の拠点とする。

(7) 教育内容や業務の改善

- ① 生徒の能力、希望に応じた教育課程を編成する。
- ② ICT機器を校務等で活用し、業務の改善と効率化を促進する。
- ③ 学校評価および各種アンケート結果を踏まえ、教育活動の改善と一層の充実を図る。